

クラブフォーラム「地区協議会の報告」

11月の堺地区大会では米山奨学会のホームカミング制度を利用しパネルディスカッションを企画しています。友愛の広場に米山学友生が集いたいと考えています。

10月・11月には例年に引き続き地元高校で教育委員会と連携して、社会貢献活動として国際色豊かな授業をいたします。

1月に次年度の奨学生の選考会を開催します。一国に偏らないように配慮して選考をさらに厳しく3段階方式で進めます。3月には米山奨学期間終了者歓送会を開催し、カウンセラーの皆様には感謝状を贈呈いたします。新規の奨学生は4月にオリエンテーションに全員参加をよびかけます。

寄附増進については1M単位での部門別会議でお願いしたいと考えています。

各小委員会の委員長と連携を取り充実した活動が出来るように努めます。



ニコニコ箱

ありがとうございました

- 島 公造さん 家内にきれいなお花ありがとうございました。
- 田原 久一さん 当校の野球は18日(日)13:30~になりました。応援よろしくお祈りします。
- 野上 泰造さん 大雨でしたが、被害は無かったですか?
- 古屋 光英さん 地区の発表をします。よろしくおねがいします。
- 山本 進三さん 明日から函館へ親子3人で初の家族旅行に行かせていただきます。
- 阪神タイガース応援団一同  
首位は、あと少し!!

【本日の累計 22,561円(計5名 6件)(お誕生日お祝い 5,000円 皆出席表彰 5,000円 その他 178,697円) 累計額 188,697円】

本日の例会 7月22日(木) 18:30~ 於フォルテワジマ

●夜間例会(ビアパーティ)

前回の例会 7月15日(木)

●クラブフォーラム「地区協議会の報告」  
●ロータリーソング 岸裏 廣澄 副幹事  
「それこそロータリー」

●出席報告 岸裏 廣澄 副幹事  
会員数 50名(内出席規定適用免除会員11名)

7月15日(本 日)	30名	71.4%
7月 1日(メーキャップ後)	42名	91.3%

●卓話「歌に心を託すには」  
コーラスグループパレット合唱指導者 藺村佑子さん

クラブ名	日 時	内 容
和歌山城南R. C.	7月22日(木)	休会
和歌山南R. C.	7月23日(金)	クラブフォーラム「委員会事業活動計画発表」
和歌山中R. C.	7月23日(金)	クラブフォーラム
和歌山北R. C.	7月26日(月)	クラブフォーラム「委員会事業活動計画発表」
和歌山アゼリアR. C.	7月26日(月)	副会長・エレクト、各理事・SAA・会計所信表明
和歌山R. C.	7月27日(火)	卓話「文化財・神社でのプライダトル」「かいなん夢風鈴祭り」(株)エスプロジェクト 志場 泰造さん
和歌山サンライズR. C.	7月27日(火)	ロータリーの疑問、質問3
和歌山西R. C.	7月28日(水)	新会員自己紹介
和歌山東南R. C.	7月28日(水)	卓話「規定審議会採択案件について」地区情報・規定委員長 西尾 幸祐さん

●メーキャップ状況● (敬称略)

- 7月13日(火) 串本R.C. 藤井 義宣 / 7月14日(水) 大阪南西R.C. 堀井 孝一
- 7月15日(木) 和歌山城南R.C. 藤井 義宣 / 7月16日(金) 和歌山南R.C. 岩橋 五郎、角谷 義宣、  
亀田 直紀、黒田 純一、瀧川 嘉彦、中山 恒夫、真野 賢司、八幡 賢司
- 7月16日(金) 和歌山中R.C. 角谷 芳伸、田原 久一、松田 弘治、真野 賢司、宮本 和佳、山野 武彦
- 7月17日(土) 会長会議 野上 泰造

国際ロータリー第2640地区 例会場/ルミエール華月殿 和歌山市屋形町2-10 TEL (073) 424-9392 例会日 木曜日 12時30分  
和歌山東ロータリークラブ 事務局/〒640-8142 和歌山市三番丁6関西電ビル5F TEL (073)432-4343・FAX (073)432-4845  
創立/1959年2月23日 会報・広報委員会 谷口 文利 笹島 良雄 岡野 年秀 堀岡 忠男 角谷 芳伸



BUILDING COMMUNITIES  
BRIDGING CONTINENTS

2010~2011年度 国際ロータリーのテーマ

「地域を育み 大陸をつなぐ」

2010~2011年度 和歌山東ロータリーのテーマ

「地域に広げよう、友情の輪」

国際ロータリー 第2640地区 和歌山東ロータリークラブ

URL http://www.werc.jp E-mail info@werc.jp

2010年 7月22日(木)

週報 / VOL.52 No.4(通巻2459)

会長報告

野上 泰造 会長



皆様、こんにちは。会長報告を申し上げます。

この所、大雨が続いています。九州や中国地方では、大変な被害が出ているようですが皆さんの所はいかがですか。県の開発基準では、50年確率を基に、和歌山市では1時間雨量を65mmで計算します。しかし最近では、しばしばこの程度の雨が降ります。古い基準を改正する時期が来ているように思っています。

去る11日に、紀三井寺球場の高校野球の開会式に出席し、グラウンド整備車を寄贈してきました。

現在公式審判員は、40名余おられるようですが、玉置会員はその審判員をまとめ、てきぱきと指示をされていました。若い審判員の方は「試合中の判定や態度を常に玉置審判長に監視され、指導を受けるので一時も気を抜くことが出来ません」との事でした。

多くの方々に支えられている高校球児には、全力でプレイしてほしいと願うものです。

幹事報告

古屋 光英 幹事



ロータリーカード入会キャンペーンのお知らせ.....回覧します

こぼと学園だより.....回覧します

こぼと学園夏祭りが9月11日土曜日開催されます。恒例のパザーの品物の協力をお願いします

和歌山南ロータリークラブ 7月16日クラブのサイン受付の件で4階が混雑しますので1階エレベーター前に変更とのことです。

和歌山新報から例年の暑中見舞い広告を掲載することになりました。7月下旬か8月上旬にのります。

クラブフォーラム「地区協議会の報告」

会長部門

野上 泰造 会長

去る5月9日(日)ゲートタワー・ホテル大阪において開催されました。

会長部門は、成川守彦PGをアドバイザーに、クラブ運営についての話がありました。「年次計画と長期的な計画」に分けて「CLPを有効に採用しよう」との事でした。しかし日本での採用率は、まだ23%程度で、その採用は、強制しない。私たちは、「四つのテスト」に示されているように、誠実、信頼、善意、正直、公平、寛容、友情などを保持しそれを高めるよう行動すべきである、と結論付けられました。

その後、豊澤 次期クラブ拡大委員長の話に続き、クラブ分担金の承認、RI会長賞への取り組みの報告がありました。

## クラブフォーラム「地区協議会の報告」

## 幹事・R情報規定部門

古屋 光英 幹事

2010年規定審議会 3年に1度の改正について

## 【クラブ管理】

- 01-06 Eクラブを規定する件。インターネット上でのクラブです。  
1地区1つのEクラブを認める。2010年6月30日をもって従来のクラブとなる。Eクラブの説明は、前々回松田ガバナー補佐が説明して頂きました。
- 10-11 直前会長の役職を設ける件、現在RC定款では役員でない直前会長を役員とする。現在、谷口直前会長を役員になって頂いております。

## 【出席規定】

- 01-21 出席規定の適用の免除に関する規定を改正する件  
出席免除は12ヶ月間までとする。出席免除は毎年申請書を出して下さい。
- 10-23 出席規定の適用の免除に関する規定を改正する件  
合計85年以上を「85年以上かつ65歳以上」に変更し、免除者は役員理事に任命できる。
- 10-27 出席記録の算出に関する規定を改正する件  
出席免除会員が出席した場合は出席率の計算に含める。

## 【プログラム】

- 10-87 第5奉仕部門、「新世代奉仕」を加える件  
クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕・新たに新世代奉仕が追加され5大奉仕部門になりました。

## 【RI財務および人頭分担金】

- 10-127 人頭分担金を増額する件  
2010-11 [\$25] 2011-12 [\$25.5] 2012-13 [\$26]  
2013-14 [\$26.5]

## 【立法手続】

- 10-205 審議会決定の一時保留に関する規定を改正する件  
現在10%→5%  
2640地区全クラブが反対すれば、一時保留になる。



## 会員増強・維持部門

(代)岡野 年秀さん

クラブ奉仕部門カウンセラーの村上有司さん、ガバナー補佐の松田洪毅さん、会員増強・維持委員会委員長の倉保雄さんの進行で開催されました。村上カウンセラーより会員増強の必要性等のお話があり特に、日本のロータリアンの人数が以前は12万人であったのが現在では9万人となっているので、RIには10万人に2人の理事の枠組みからはずれ1人だけの理事を送っている状態であるとの説明がありました。また和歌山市にモーニングクラブが出来ることの報告がありました。

後半は、テーブルディスカッションで各クラブがどの様にして会員増強維持について活動しているかのテーマで話し合われました。どのクラブも会員減少には親睦を重視するとか、それより多くの会員を増強するとのお話がありましたが、いまひとつきめ手に欠けているようです。



## 雑誌・広報部門

吉田 篤生 雑誌・中村文庫委員会委員長

## 【活動基本方針】

ロータリーの百年余りの歴史の中でその行った奉仕活動を先人方は、積極的にアピールすることなくその歴史を刻んできました。いわゆる「隠匿は美」という美徳感のもとにその奉仕活動を行ってきました。

過去においてその美徳感は、ロータリーの存在意義を高め、またロータリアンが誇りを持つことへ1つの大きな要因となったと考えます。

しかし、昨今の時代変化に伴い世界的な動きとして「私たちの活動を広く知ってもらう」いわゆる広報活動がロータリー活動の中で必要不可欠なものに変化してきました。当委員会は、クラブおよび会員の皆様が成し遂げた奉仕プロジェクトを少しでも多くの方々に知っていただき一般の方々のロータリーへの理解や認知度を高め、かつロータリー内部においても奉仕活動への意欲向上を促す一翼を担うことを役割と考えます。

当委員会は、週報・雑誌・ウェブサイトを通して内外に情報発信を行い、情報交流を活性化させることにより、地域社会とロータリーとの健全な関係を促進し、またクラブ運営の活性化を支援してまいります。

## 【活動計画】

- 2009～2010年度に行った「ロータリー活動写真」展示を継続して行う。
- 毎月「ロータリーの友」誌の読みどころをHPに掲載し、「友」誌の購読率向上を図る。
- 様々な方法を駆使しロータリーの活動や存在を積極的に広める。  
(意見交換)

## 【テーマ】

- クラブでの広報活動計画について  
今年度は毎日新聞に、2640地区の広告・特集記事を掲載。
- 「ロータリーの友」購読率向上への取り組みについて  
会員数より少ない購読数はダメ!  
投稿を奨励します。  
捨てずに読んでください。  
「ロータリーの友・地区だより」を有効に利用してください。

## 【①②共通】

銀行・病院・地域の施設等に置かせてもらう。  
外部卓話の講演者にプレゼント。



## 国際奉仕部門

瀧川 嘉彦 国際奉仕・世界社会奉仕委員長

## 【活動方針】

水と衛生問題、保健問題（疾病予防と治療、母子の健康等）及び飢餓貧困問題、基本的教育と識字率向上、という人々が生活していく上において必要最低限のニーズについてを強調事項として考えています。

IM又はクラブ単位でのクラブ主導型のWCS活動を推奨いたしたく、各クラブが目標を達成する上で必要な情報と支援を提供するように努めたく考えています。

## 【活動計画】

## クラブ委員長会議の開催

例年、年度初めの開催となっておりますが今年度は地区協議会にて各クラブ委員長に活動計画の参考となるプロジェクトなどを紹介したいと考えています。その際に各クラブ委員長には活動計画書のアンケートを配布し、後日提出していただきます。

従ってクラブ委員長会議は、活動計画書を参考とし各クラブのWCS活動の進捗状況や賛同協力の呼びかけなどを



## クラブフォーラム「地区協議会の報告」

発言いただく時間をもうけ活動の支援をしたいと考えています。

委員長会議は11月に開催します。

## 地区ファンドの活用及び補助金について

地区内クラブから申請されてくるWCSプロジェクト「地区WCSファンド申請」を審査し地区ファンドの適正運用に努め、活動の支援を行います。

またマッチンググラントによる補助金の活用の奨励を行います。

## 地区ホームページの更なる活用

各クラブへの情報と支援のためIT委員会の協力のもとWCSの項目をもうけていますが十分に活用いただけるようにお願いします。

## 海外視察の実施

地区内会員の皆様に国際理解を深めていただくため、海外のWCS支援国に赴き現状を視察、検証する「2640地区WCS海外視察」を企画します。

次年度はタイ王国を予定し、時期は2011年3月を予定しています。

協議会で配布された資料には我々のクラブのスナードイクマエ孤児院の視察報告のコピーが添付されており、報告もしていただきました。地区の方でも評価の高い事業だと思います。



## 社会奉仕部門

上中 崇司 社会奉仕委員長

## 【活動基本方針】

RIテーマ「地域を育み、大陸をつなぐ」に則り、地域を育む事が出来る奉仕活動の実践に取り組む。

地域の多様なニーズを把握し、ロータリアン以外の価値観を認識する。

地区内のコミュニケーションを大切に、思慮と熱意ある2640地区各クラブの、独創性ある寛大な奉仕プログラムが情熱的に活動出来、効果的なクラブの要素となる様支援する。

活動はクラブ主体で行われるべきであるが、地区委員会は目標達成や問題解決を援助し、クラブと協力してその活性化に寄与する役割を責務とする。

## 【活動計画】

- ① 地区テーマ「育もう、友愛の心」を尊重し、友愛の心で社会奉仕に取り組む。
- ② クラブ社会奉仕委員会の応援  
各クラブが推進される新規及び継続プログラムに対し、必要に応じ支援又は協力を行う。
- ③ クラブ推進プログラムの紹介  
更なる奉仕活動の充実を図るため、各クラブの活動事例を紹介する。
- ④ 「ロータリー100年の森林」への取り組み  
本年度も継続事業として関与する。
- ⑤ 地区目標に基づいたプログラムの推奨  
献血活動の奨励。  
識字率向上活動への協賛。  
その他。
- ⑥ 関係各所との連携  
年度を通して様々な問題に取り組み、必要に応じ各委員会と連携して地区の活性化に貢献する。  
以上の方針・計画について、坂東委員長より話があり、当クラブの笹島顧問から「100年の森林」についての話がありました。  
その後8グループに分かれて、それぞれのクラブが社会奉仕についてどんな事業をしているか発表しあいました。



## 新世代部門

中山 恒夫 青少年・高齢者委員長

新世代部門協議会として、4つの委員会の説明がありました。

- ① 青少年・ライラ委員会  
今年度は、2011年3月5日(土)と3月6日(日)に高野山でライラセミナーを開催する。I. M. 4組よりライラキーマンを2名ずつ出して頂く。  
地区ライラセミナーの意義、必要性を理解して頂き、研修生を多く出して頂く。
- ② ローターアクト委員会  
現在当地区では、ローターアクトクラブは9で10クラブが提唱クラブとなっています。若者を育て、人間育成の手助けをすることは、ロータリアンの責務であり、是非新しいクラブを発足したい。(19年間新クラブは設立されていません。)
- ③ インターアクト委員会  
現在10インターアクトクラブがあり、クラブ顧問と協議のうえ、クラブ活動をサポートし、地区行事に参加してもらう。
- ④ 青少年交換委員会  
2010-2011年度は9名の受け入れと派遣を行う。  
2011-2012年度は10名程度の学生の募集選考を行う。



## 米山記念奨学部門

村田 昌之 米山記念奨学委員長

第2640地区2010~11年度のための地区協議会米山記念奨学部門協議は2010年5月9日(日)全日空ゲートタワーホテル大阪4階の真珠Ⅱの間で、次期地区米山記念奨学委員会委員長京谷知明君の進行により13時30分から行われました。

まず、担当者の紹介が京谷委員長よりありました。

続いてアドバイザー平岡正巳PDG、又次期米山記念奨学部門カウンセラー水田博史PDGより挨拶があり13:30から次期カウンセラー補佐の松下光春君から米山奨学事業についての説明がなされました。

13:45から次年度活動方針について次期委員長より下記のように丁寧な活動方針、活動計画が示されました。

13:50より米山選考小委員会 西村元秀次期委員長、14:05から米山学友小委員会谷野一彦次期委員長、14:20から米山寄付増進小委員会塩路良一委員長コーヒータイムの後14:45よりDVD「すばらしい贈り物」の上映があり質疑応答、講評と続き15:20閉会全体協議会へと移動しました。

## 【活動基本方針】

(財)ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として奨学金を支給し支援する、事業規模と採用数において日本の民間最大の奨学団体です。1952年に「日本ロータリーの父」米山梅吉氏の遺徳を記念して、東京ロータリー・クラブが、ロータリーの理想とする国際理解と相互理解に努め国際親善と交流を深めるために、優秀な留学生を支援し世界平和の創造と維持に貢献することを目的とした「米山基金」の構想を立て、日本で学ぶ外国人留学生を支援する国際奨学事業を始めました。やがてそれは、日本全国のロータリー・クラブの共同事業となり、現在では日本ロータリー独自の多地区合同奉仕活動」となっています。次年度は、「地域を育み大陸をつなぐ」ようロータリーとの出会いが米山奨学生に与える大きな影響力を考え、米山奨学生とロータリアンの接点を今まで以上に増やすように活動計画をいたしました。

## 【活動計画】

7月8月9月と地区の推薦大学を回り、一国に偏らない奨学生推薦をお願いいたします。

10月には上海博覧会にあわせて2640地区の米山学友生が上海大学で上海シンポジウムを開催します。2640地区のロータリアンの参加を募り支援します。